

沖縄県知事選挙・県議補欠選挙W勝利

9月11日に投開票された沖縄県知事選挙では、辺野古新基地反対を掲げる玉城デニー知事が33万9767票を獲得し、自民・公明推薦の佐喜真氏に6万4923票の差をつけて再選を果たしました。これは、玉城知事が断固主著し続けている「辺野古新基地反対」への支持の表れであり、沖縄県民の明確な民意です。

上原カイザ氏は、憲法を守り、誇りある豊かな沖縄の実現を訴え、県議補欠選挙に勝利しました。玉城県政を支える県議会も過半数を超えました。

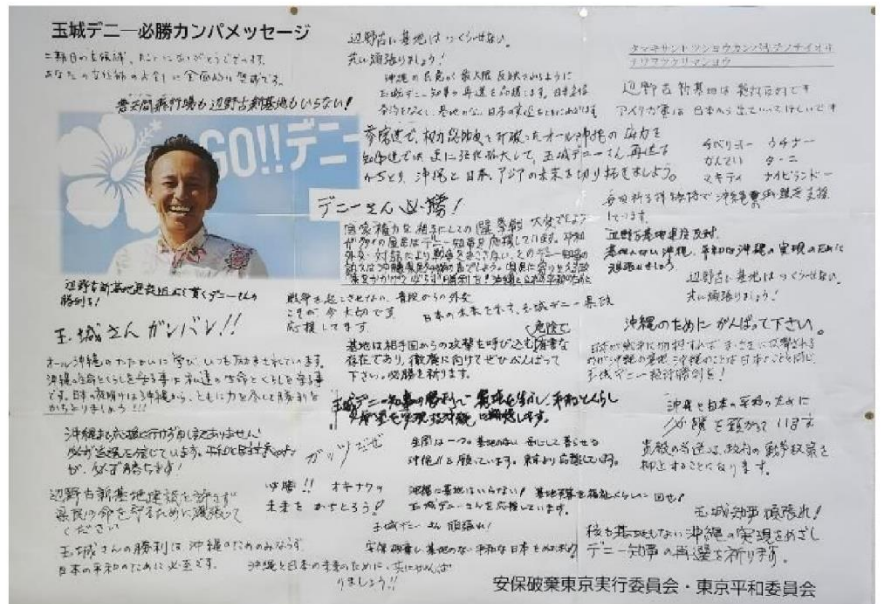
全国の仲間が現地に結集し、電話での支持拡大は本土からも行い、東京で多くの方が取り組みました。こうしたことが、勝利に結びつきました。

全国から多くのカンパも寄せられ、東京で取り組んだ「玉城デニー必勝カンパ」には、団体・個人から116口約83万円の協力がりました。同時集めたメッセージには「辺野古新基地はやめろ!」「デニーがんばれ!」の激励が多くあつまりました。

ご支援のご協力に心から感謝申し上げます。

沖縄県県民の「辺野古基地反対」「普天間基地の撤去」の思いを、11月26日・27日の「2022日本平和大会」を成功させ、全国の米軍基地撤去、軍拡反対の運動と共に成功させましょう。

知事選 玉城デニー、県議補選 上原カイザ



↑ 東京平和委と同安保破棄実行委が取り組んでいる振替用紙付きチラシを通じてカンパを送って下さった方からのメッセージを楳布に